

# ママパラインちば チャリティーウォーク

～歴史と文化の町「市川」を歩いてみよう～

毎年恒例になりました「ママパラインちば」のチャリティーウォークのご案内です。今年、市川市を散策します。万葉の道をめぐり、最後は江戸川の土手を歩く、心にも体にも大変気持のよいコースです。さわやかな秋の1日、有酸素運動であるウォーキングでメタボ予防にもご活用ください。

日時：10月17日（土） 9：40出発～12：00解散 小雨決行

集合：JR市川駅北口に9：30

参加費：大人1人500円（One Coin）当日持参 子ども無料

コース：JR市川駅→万葉の道（大門通り）→継橋→手児奈霊神堂→弘法寺→木内ギャラリー→江戸川土手→京成国府台駅→JR市川駅

解散：JR市川駅11：45 京成線利用の方は国府台駅にて解散

対象：ママパラインちば関係者、家族、友人 どなたでも

案内人：市川案内人の会の酒井さん



## 大門通り

真間山弘法寺へと続く道で、かつては参道として利用されていました。沿道では地元ならではの飲み屋さんやジャズのお店など、様々なお店が並んでいます。趣のある民家も多く、民家の壁には市川の書家による万葉の歌が飾られています。

## 真間の継ぎ橋

真間万葉集に「足（あ）の音せず行かむ駒もが葛飾の、真間の継ぎ橋止まず通はむ」の歌が載せられています。当時、真間の入江の入口付近には沢山の洲がつくられており、その洲から洲へとかけ渡された橋が、継ぎ橋だったと考えられています。



## 真間山弘法寺（日蓮宗）

天平9年（737）行基菩薩が建立して「求法寺（ぐほうじ）」と称し、のち弘法大師によって伽藍が造営され「弘法寺」と改められたと伝えられています。境内には樹齢400年の枝垂れ桜や古墳もあります。桜、紅葉、椎などが茂り、東南の広場からは市川の市街が一望に眺められます。



江戸川里見公園下の広場

## 手児奈霊神堂

万葉集弘法寺の七世日与上人が手児奈のお告げによって、手児奈の奥津城（墓）と伝えられる辺りに、文亀元年（1501）建立したのが、この霊堂であると伝えています。この霊堂は安産、子育て、疱瘡に靈験があるとして、多くの参詣者を集めています。万葉集には伝説の美少女真間の手児奈を詠んだ歌があります。



## 木内ギャラリー

明治45年から大正3年にかけて木内重四郎氏により造られ、和洋折衷の建物の内洋館部分が再築され、「木内ギャラリー」として平成16年9月にオープンしました。近代建築様式として、歴史的価値の高い建物を鑑賞していただくことをメインに据えながら、展示や音楽会など、市民ギャラリーとして活用しています。



主催：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉102号

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263 Email:kidchiba@lily.ocn.ne.jp

URL <http://chiba.gekijou.org>

問い合わせ先： 森本 043-483-0911 中川 047-450-1955



申し込み先：締め切り 9月 30日(水) FAX：043-301-7263 子ども劇場千葉県センターまで

ママパパラインちば チャリティーウォーク参加申し込み書

月 日

名前		連絡先住所〒	
		連絡先TEL	連絡先FAX：
名前		連絡先住所〒	
		連絡先TEL	連絡先FAX：

このまま切らずにFAXしてください

当日緊急連絡先：中川携帯 080-5503-8859 桑原携帯 090-9306-2199

万葉・文学の道をめぐるコース

(市川・真間周辺)

弘法寺まで続くまっすぐな一本道(大門通り)。万葉の歴史を感じながら、記念館・美術館などをめぐる魅力あふれるコース。

体験者のひとこと

旅をしているような気分。木内ギャラリーから芳澤ガーデンギャラリーへの高台からの眺めがgood!

